

**2023年度 北海道社会福祉学会（日本社会福祉学会北海道地域ブロック）
研究大会（研究大会・シンポジウム）**

I. 北海道社会福祉学会（日本社会福祉学会北海道地域ブロック） 研究大会・自由研究発表

自由研究発表の演題を募集いたします。奮ってご応募ください。

日 時：2024年3月9日（土）13:00-14:30

場 所：ハイフレックス開催

- ・対面会場：北星学園大学 C 館5階（北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）
- ・非対面：テレビオンライン会議（zoom）

II. 北海道社会福祉学会（日本社会福祉学会北海道地域ブロック）

研究大会・シンポジウム

「孤立孤独支援に求められるソーシャルワーク実践」

趣 旨

地域社会において人々のつながりが希薄化し、新型コロナウイルスの蔓延と感染症対策によって人々の関係性は分断されていった。2021年の孤独孤立に対する全国実態調査では、孤独感が何らかのかたちで「ある」が全体の4割ほどみられた。また、OECDの調査によれば、孤独を感じる子どもは他国と比較も多い。これらのことからすれば現代日本の孤独孤立問題は深刻化している。そこで政府は、孤独・孤立対策に踏み切り、孤独孤立に対する相談支援、実態調査、ソーシャルメディアを活動した支援等に進め、官民一体となった取り組みを実施している。このような取り組みを推進する中で、どのように孤独孤立に対してどのような支援のあり方が求められるであろうか。近年、相談支援のかたちとして本人を中心とした伴走する相談支援も踏まえつつ、孤独孤立支援で求められるソーシャルワークについて考えていきたい。そのためには日々の実践であるソーシャルワーク実践をふりかえり、問い直すことが重要となる。そのうえで孤独孤立支援に求められるソーシャルワークについて学的に究明することが目的である。

日 時：2024年3月9日（土） 14：50～17：30

場 所：ハイフレックス開催（対面会場：調整中 / テレビオンライン会議（zoom））

- ・対面会場：北星学園大学 C 館5階（北海道札幌市厚別区大谷地西 2-3-1）
- ・非対面：テレビオンライン会議（zoom）

主催：北海道社会福祉学会・日本社会福祉学会北海道地域ブロック

Ⅲ. 全体タイムスケジュール

時間	プログラム
13:00-14:30	研究報告（ハイブリット） 個別自由発表（1 演題 30 分（発表 20 分＋質疑 10 分））
14:30 -14:50	休憩 ※大会当日、大学食堂、生協（売店）は、営業していません。
14:50-15:00	総司会：近藤尚也（本学会事務局長・北海道医療大学） 研究大会開催 挨拶 本学会 会長 大友 芳恵（藤女子大学・北海道医療大学名誉教授）
15:00-17:30	研究大会シンポジウム（ハイブリット） 「孤立孤独支援に求められるソーシャルワーク実践」 ○シンポジスト ・生活困窮の観点—女性支援の実態から 吉中 季子 氏（神奈川県立保健福祉大学） ・ケアラー・ヤングケアラーの観点から 中村 健治 氏（北海道社会福祉協議会） ・不登校などの教育の観点から 野村 俊幸 氏（「不登校・発達障害を考える保護者会函館アカシヤ/道南ひきこもり家族交流会あさがお」事務局） ・ソーシャルワーク実践の観点から 高石 豪 氏（日本ソーシャルワーカー協会） ○コーディネーター ・松岡 是伸（北星学園大学・本学会研究担当理事） シンポジウム趣旨説明（10分） シンポジスト報告（1 報告 20 分：80 分） （休憩 10 分） ディスカッション・質疑応答（50 分）
17:30	研究大会 閉会挨拶 中村 直樹（本学会研究担当理事・北海道教育大学）

IV. 参加手続き

ご参加ご希望の方は、下記のフォーム、若しくは QR コードより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/Y1euUZwAud5FKxJp8>



申し込み期限：2024年3月7日（木）24:00

参加費：無料

- お申し込み後、前日までに参加者へ URL をメールにてお送りいたします。当日はそちらよりアクセスしてご参加ください。
- 講演は Zoom ミーティングを使用します。パソコン、スマートフォン、タブレット等でご参加可能です。事前に Zoom アプリをインストールいただいておりますと参加がスムーズになります（Web ブラウザからの参加も可能です）。
- お問い合わせは研究担当の松岡までご連絡ください。（メール：y-matsuoka@hokusei.ac.jp）
- オンラインシステムの関係上、状況により参加数を制限させていただく場合がございます。

V. 自由研究発表申込

自由研究発表への申込資格は、日本社会福祉学会の会員または北海道社会福祉学会の B 会員であることが要件となります。

発表申込期限： 2024年2月29日（木）12:00

自由研究発表への申し込みの方は、下記のフォーム、若しくは QR コードより事前にお申し込みください。

<https://forms.gle/14rhhRaBPhJebLjV6>



○自由研究発表要旨の様式について

下記の様式を参照し要旨の作成してください。

主題：12pt ゴシック・中央揃
－副題：10.5pt ゴシック・中央揃－
○ 9pt 明朝大学 氏名 10.5pt 明朝
キーワード：9pt 明朝・中央揃

- 個別自由発表は、1 演題 30 分（発表 20 分＋質疑 10 分）です。
- 余白設定：上 25.4mm 下 25.4mm 左 19.05mm 右 19.05mm
- 文字数：46 文字 行数：38 行 A4 版 2 枚以内・横書き
- 要旨作成の際は研究目的、研究の視点および方法、倫理的配慮、研究結果、考察を踏まえ作成してください。
- Microsoft Word にて作成してください。
- 要旨原稿の提出：自由研究発表申込後、2024 年 2 月 29 日（木）12:00 までにお願いいたします。
- 提出先：北海道社会福祉学会研究担当 松岡までメールにてご提出ください。
松岡 : y-matsuoka@hokusei.ac.jp

以上